



オリーブ通信

2019年
6月号
2019.6.8発行
第212号

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>

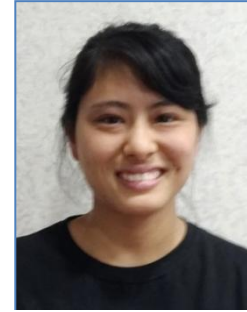
あたらしい
なかまを
しょうかい
します



鄭 智(中国)



ラヤン(スーダン)



カミワダ・タナカ・モニケ・アヤ(ブラジル)



ゲン・ホン・タン(ベトナム)



ダオ・トゥ・ガン(ベトナム)



ゲン・ティ・ツ・フォン(ベトナム)



ヴォ・ティ・ゴー・ラム(ベトナム)

中川先生のへんてこ日本語 107



動的言語と静的言語

外国人観光客の増加に対応してか、JRや私鉄、地下鉄などで、英語などの外国語によるアナウンスを聞くことが多くなった。京都市バスでは、観光案内までしている路線がある。これが日本人の英語力の向上につながればと思う。

「〇〇を出ますと、次は××にとまります。」は、'After leaving 〇〇, we will be stopping at ××.'のように放送される。「××にとまります」の主語は、おそらく「この電車は」であるのに対して、英語では'we'である。日本語が、あたかも自然の成り行きとして「電車がとまる」と言っているのに対して、英語では「私たちの希望でとまる」ような表現になっていることに注目したい。また「お出口は右側です」も'Please exit on the right'と表現され、乗客の行動を促すような表現へと変化している。「〇〇方面はお乗り換えです」も然りで、'Please change here for 〇〇'となる。つまり日本語は静的言語であり、英語は動的言語であると言ってもよい。もちろん会社や路線によってアナウンスは異なるが、この違いを聞き取るのも、聴解能力の向上に役立つ。

日本人の耳は、静的表現に慣れていて、動的表現に接すると、度肝を抜かれたような感がする。「ドアが閉まります」が「ドアを閉めます」と変わったときもドキッとしたが、ここは英語でも'• The doors are closing •'で安堵した。

こんなアナウンスを聞きながら通勤するのも「いと楽し」'• That makes me fun •'

皆さんは、電車での通勤・通学時間をどう過ごしていらっしゃるだろうか。こんな日本語と英語の放送を聴き比べているのは筆者だけだろうか。そうこうしているうちに電車は「〇〇、〇〇です。」'• We are arriving at 〇〇. •'

京都外国語大学 日本語学科教授 中川良雄

2019年度 役員および係

1年間、よろしくお願いします！



代表・KIFA・Facebook
恩地美和



会長・オリーブブログ
豊村信良



副会長・ボランティア保険
内田幸夫



会計・入会・Facebook
小春京子



会計監査
杉山美子



まちづくりセンター係
田中一美



内田千恵子



会計
辻恵子



図書
重松叡子



受付
吉田啓子

中村健治



オリーブ通信
福井えり 遠藤純江 後藤美子



庶務・入会
吉田瑛美



庶務
永井章子



会計監査
藤井邦浩



入会
笹原美紀



ホームページ
田中三千彦 後藤美子 中川正幸(庶務)



BNN(びわこ日本語ネットワーク)
河村康将 豊田一美



メーリングリスト
内田栄美



ボランティア保険
杉山仁



和田寿美



吉田昌和



藤田元



繁縄裕子



高田充清



広重信彦

2019年度オリーブ総会&懇親会

5月19日(日)、草津市まちづくりセンターで2019年度総会が開かれ、21名が参加しました。今年の交流事業予定として花見、総会後の懇親会、秋の遠足、そして恩地さんから重大発表が！

今年はおリーブが25周年を迎えるので素敵な会場を借りきって夏に「オリーブ25周年記念パーティー」をやりましょう！

ということで皆さん、お楽しみに♡

また新しい先生も増えたので、教え方について相談したり、誰でも気軽に参加できる勉強会があったらいいよねーということで毎月第三土曜日授業前に日本語指導者勉強会を開きます！

日本語教室では今年もN2:7名、N3:4名、レベル不明1名、合計12名と多くの生徒が日本語能力試験に合格しましたが、現状では初級とN3を教える先生が不足しています。日本語がわからない、英語もわからないという生徒は同じ国出身のN2を取った生徒に教えてもらってはどうか、という案が出ました。「人に教えるのは自分と相手と二人に教えることになる」という言葉があります。もし受けてくれたらN2の生徒にとっても日本語の理解をより深めるよい機会になると思いますのでN2合格者を受け持っている先生は、ぜひ生徒さんに働きかけてみてください。(遠藤)



今年の懇親会はスエヒロでランチをいただきました！



ちょっと気になる世界の料理 ラナハーン@守山

ラナハーンはJR守山駅から徒歩5分。駅から“語らい学び舎通り”を上がり西友を過ぎて銀行前の角を左に入ったところにあります。今まで仕事や旅行でタイには30回ぐらい行っているという豊村会長もタイ料理が食べたくなったらここに來られるそうです。



店内にはタイのガイドブックがいろいろ置いてあるので旅行前の情報収集もできますよ！

タイ料理は、大きくタイ由来のもの与中国系のものに分けられます。辛いトムヤムクン(エビのスープ)やソムタム(パパイヤのサラダ)などはタイ由来、辛くないカオマンガイ(シンガポール・チキンライスとほぼ同じ)やカオパット(焼き飯)、ガイヤーン(焼き鳥)などは中国系タイ料理。なので辛いのが苦手な人は中国系か「唐辛子なし」を注文してください。タイではできるだけ客の好みを尊重し、例えば麺屋台でも米麺か小麦麺か？麺の太さはどうするか？汁あり汁なし？を尋ねられます。さらにテーブルの上にはナンプラー、砂糖、唐辛子、酢の調味料セットが置いてあって自分好みに味を足すことができます。タイで美味しいものを安く食べるにはタイ語のメニューが読めなければなりません。タイ語の勉強をする時間がない人は電車に乗って安くて美味しいラナハーンへ！！



開店は16:30~深夜まで 木休



先月の活動(5月)

日本語教室 5/11, 18, 25 (3回)
 ※5月は総会があるためミーティング無し
 KIFA 理事会懇親会 5/15(水) (恩地)
 総会・懇親会 (於スエヒロ) 5/19(日)
 まちセン運営協議会・施設部会 5/20(月)
 (田中一)



今月の活動予定(6月)

日本語教室 6/8(M), 15, 22, 29 (4回)
 まちセン運営協議会・全体会議 6/10(月)
 (内田千、田中一)
 まちセン消防訓練 6/12(水) (田中一)
 日本語指導者勉強会 6/13(土) 18:00~
 まちセンイベント「親子で七夕まつり」6/29(土)
 (田中一)

●日本語教室の(M)は定例ミーティング

●()内は参加者/参加予定者または担当者。敬称略



参加人数(5月)

	5/11	5/18	5/25
生徒	43人	43人	44人
先生	23人	23人	22人



会員の動き(5月)

〈入会〉 笹原 美紀さん
 〈休会〉 なし
 〈退会〉 なし



お知らせ

滋賀県に日本語学校ができます！

ボランティアによる日本語教育が主流だった滋賀県ですが、ついに日本語学校が開校することになりました！
 関西や九州で日本語学校を運営している京進ランゲージアカデミーが「KLA 琵琶湖校」として瀬田にオープンする予定だそうです。従来の進学を目的とした学校ではなく、社会的ニーズを反映して技能研修生の日本語支援を目的とした学校になるようです。今後の詳細の発表が待たれます。

日本語指導者勉強会を開催します！

オリーブでは入会したら即、生徒たちに日本語を教えることとなります。生徒のレベルもバラバラですしベテランの先生方の授業を見学する時間的余裕もありません。

ということで日本語の教え方や教材の使い方などを気軽に話し合っただけであらう勉強会を毎月第三土曜日の授業前18時から開催することになりました。参加費無料です！

どなたでもお気軽にご参加ください。



【編集後記】

皆さま、写真撮影へのご協力どうもありがとうございました！
 公私ともに忙しい中、自主的に係を引き受けて運営を支援しようと考えてくださるメンバーがおられるからこそオリーブは25年間も活動を続けてこられたのだと思います。新会員の方も加わってこれからもたくさんのオリーブが実りますように。

多言語生活情報

自治体国際化協会

地域国際化協会連絡協議会

<http://www.clair.or.jp/tagengo/>

日本で生活するために必要な在留資格、結婚離婚、仕事、医療、住まい、教育、免許の取り方、福祉など、さまざまな生活情報を12ヶ国語（「やさしいにほんご」も含む）で掲載しています。

各言語ごとの相談窓口のリストも

ダウンロードできます。



新しく日本に来て生活情報が必要な生徒さんがおられましたらご案内ください。

